

みなとまちづくりマイスター認定式／国土交通省港湾局長賞授与式

1. 主催者：九州地方整備局、長崎港湾・空港整備事務所
2. 日時：令和3年9月30日（木） 15時00分～
3. 場所：口之津歴史民俗資料館多目的ホール（口之津港ターミナルビル2F）
4. 受賞者：塩田（しおた）善之（よしゆき）氏（みなとオアシスクちのつ運営協議会 会長）
5. 功績事項：ロノ津港の魅力を IKASU 会 くちのつエビス倶楽部設立
みなとイルミネーションやロノ津港ターミナルプレスの発行
「みなとオアシスクちのつ」運営協議会会長
みなとオアシスクちのつポートバザールとして物産市の開催など

6. 式次第

- (1) 開式
- (2) 国土交通省港湾局長挨拶（ビデオレター：浅輪宇充）
- (3) 祝辞（南島原市 市長 松本政博）
- (4) 認定証・港湾局長賞授与（代理：長崎港湾・空港整備事務所 所長 大庭靖貴）
- (5) 記念撮影
塩田会長・大庭所長の2ショット
塩田会長・大庭所長・松本市長・釘田課長（長崎港湾）の4ショット
- (5) 受賞者からの挨拶（塩田会長）
- (6) 閉式

7. 出席者挨拶

<ビデオレター 国土交通省 港湾局長 浅輪宇充>



○「みなとまちづくりマイスター」に認定されましたこと、お慶び申し上げます。みなとが元気になるためには、地元の方々の取り組みが必要不可欠であり、その推進役となるキーパーソンが欠かせません。この点からも、口之津港を核とした「みなとまちづくり」を先導されている塩田様の役割は、大変重要かつ意義深いものと考えております。塩田様におかれましては、「みなとオアシスクちのつ」の運営協議会会長を務め、口之津港ターミナルビルにおいて「くち

のつポート冬のイルミネーション事業」などを通じ、魅力ある「みなとまちづくり」に取り組みされており、深く感謝申し上げます。全国において「みなとまちづくりマイスター」の皆様がご活躍され、知識やノウハウを広めて頂き、全国の「みなとまちづくり」がより活性化されることを希望しております。

<祝辞 南島原市 市長 松本政博>



○「みなとオアシスクちのつ運営協議会」の塩田会長様、本日の受賞、誠にありがとうございます。塩田様におかれましては、「みなとオアシスクちのつ運営協議会」の会長として、会を牽引し、地域住民や民間企業などと連携・協力しながら、これまで、「口之津港ターミナルプレス」の発行や「オリジナルカレンダー」の作成、ターミナルビル周辺へのイルミネーションの設置など、口之津港を中心とした賑わいの創出に尽力されてこられました。塩田会長様並びに会員皆様方の地域を思う強い気持ちと積極的な取り組みが、このような受賞という結果につながっ

たことを、大変うれしく、また、誇らしく感じているところです。本市の「みなとまちづくり」の活動が全国に紹介され、全国各地のみなとまちづくりマイスターとの情報共有や連携が促進されるとともに、地域の活性化や賑わいの創出に繋がることを期待しております。

<受賞者挨拶 みなとオアシスクちのつ運営協議会 会長 塩田善之>



○本日は、立派な賞と名誉ある称号を授与していただき大変感謝しております。昨年、一昨年からのコロナウィルスによる活動を自粛しなければならない状況の中、できることを一生懸命模索しながら、がんばってきました。そのような中での受賞は予想もしないことでしたし、この時期にいただけるということが大変ありがたいと思っています。賞をいただいたことは、「今後の活動にもっと責任を持って頑張れよ。」と、励ましとっております。

港湾局長様から、いろんな知識とノウハウをもって、お話がありましたけれども昨年は、コロナ渦の状況で、知識ノウハウを身につけようという気持ちもなまらなまま必死で頑張ってきた状況です。

コロナウィルスがいつ収束するか予測はつきませんが、置かれた状況において、できるかたちで活動をつづけていきたいと考えております。また、行く行くは、みなとまちづくりの活動が単なるボランティアではなく、口之津のまちに暮らす人たちに、なんらかの有形、無形の利益をもたらすような活動につなげていければ本当に最高と考えております。本日はありがとうございました。

8. 写真

